

○臨床心理職員専門試験問題例

次の架空事例を読んで、設問 1 ～ 5 に答えなさい。

《架空事例》

対象児童 M：男児、9 歳、小学校 3 年生

相談の経過

M が遅刻して登校してきたところ、顔に 5 cm ほどのあざがあり、小学校教諭が M に話を聞いた。M が「昨日の夜中に父に叱られ叩かれた。今朝も学校の用意が遅れて怒られた。家に帰るのが怖い。」と話したとのことで、小学校から児童相談所に連絡が入り、児童相談所の職権による一時保護となった。M は一時保護所に素直に入所した。児童相談所より母に M の一時保護を連絡したところ、母は怒ってすぐに M の父に電話を代わり、父は「M が母の財布から金を盗ってお菓子を買って食べてごみを隠す。言っても認めないしごみも片付けないから昨日殴ったが、まだ認めていないから、今日帰宅したらその話の続きを聞くつもりだった。嘘をつくし当たり前のことをしないので困っていた。一時保護所で M を矯正してもらいたい。」との話であった。

担当児童福祉司が M 及び父母との面接と社会調査を行い、担当児童心理司が M に心理検査と面接を行い、一時保護所での行動観察を含めて児童相談所としての援助方針を検討していくこととなった。

一時保護所での様子

M は一時保護した翌日に来週の学校行事には参加したいと一時保護所職員に訴えたが、担当児童福祉司が面接し、一時保護の必要性和期間の見込みを説明してからは、落ち着いて過ごす。大人へのみてほしいというアピールが多く、常に明るく過ごしている。年下の児童に優しく、好かれている。数日に一度は夜尿があるが、職員に布団やパジャマが濡れたことを言わない。

家族状況

父（28 歳）、母（28 歳）、M、妹（3 歳）の 4 人世帯。父母は高校の同級生。M は在胎 40 週 3010 g で出生、始歩・初語とも年齢相応であり、健診で指摘を受けたことはない。3 歳時より保育園に通う。父母婚姻時より父は長距離トラック運転手として就労、家事育児は主に母が担っていた。2 年前に父が荷物運搬中の大怪我で就労継続できなくなり退職し、現在は父が療養しながら主に家事育児をし、母が夜間就労し家計を維持している。妹は 2 歳時より保育園に通っており虐待相談履歴はないが、言葉の遅れがあり、現在も二語文が出ていない。

こだわりとかんしゃくが激しく、保育園から発達相談を勧められているが、父母が多忙を理由に応じていない状況である。

父方実家はM宅から徒歩10分ほどの距離にある。父方祖母（55歳）は父方伯父（30歳、重度の知的障がいあり）と2人で暮らしており、Mとは年に数回会う程度の交流である。父方祖父はガンで闘病の末3年前に亡くなった。

母方実家はM宅から自転車で20分ほどの距離にある。母が幼児期に祖父母が離婚しており、母方祖母・母の二世帯で生活していたが、母が中学生の時に母方祖母が再婚・出産し、現在は母方継祖父（57歳）、母方祖母（53歳）、母方叔母（14歳）で生活している。母は、母方祖母と会うたびに些細なことで腹が立ってケンカになると言い、実家と疎遠である。

担当児童心理司との初回面接

心理検査として、新版K式発達検査 2020、バウムテスト、人物画を実施した。発達検査結果は、全領域DQ98、DA8：11、CA9：1（認知・適応領域DQ114、DA10：4／言語・社会領域DQ91、DA8：3）であった。

Mに話を聴くと、次の内容を語った。

「家に帰ると、掃除、ご飯炊きをするお手伝いがあり、毎日するのが遅いと父に叱られる。母は昼間寝ていて夕方から出かけるのであまり話さないし、明け方に帰ってきたら酒臭く、父とよくケンカになっているから寝たふりをしている。（金銭持ち出しとお菓子の隠れ食いについては質問しても黙り込んでしまう。）妹はかわいいが、思い通りにならないことがあると『キャーッ。』と叫んで泣きわめくので、父から『泣かすな。』と怒られる。自分は好きな漫画を読み始めると時間を忘れて読みふけてしまう。父から怒られ叩かれると怖くて頭が真っ白になる。」

《問題》

設問 1

架空事例に記載された情報を基に、Mの家族三世代のジェノグラムを書きなさい。縦型・横型等の形式や記号の表記については不問とする。

設問 2

実施した心理検査から一般的にどのような情報が得られるか述べた上で、Mについて、記載されている検査結果と他の情報とをあわせ、担当児童心理司としてアセスメントしなさい。

設問 3

担当児童心理司として一時保護中のMと継続的に面接するにあたり、どのように面接を行っていくとよいと考えられるか、詳しく述べなさい。

設問 4

Mの家族に虐待が生じたメカニズムを見立てなさい。また、児童相談所としてMの家族に対してどのような援助を実施していくか、考えられることを述べなさい。

設問 5

担当児童福祉司とともに、担当児童心理司としてMの見立てを父母に伝える面接を行うことになった。協働で行う面接として、あなたはどのような面接内容がふさわしいと考えるか、述べなさい。